

音のであい

ジョイントコンサート vol.1

PROGRAM

- J.S.バッハ** トリオ ソナタ 変ロ長調 BWV525と1032より フルート・オーボエと通奏低音のための
- S.カルク=エラート** シンフォニッシュ・カンツォーネ フルートとピアノのための
- L.ロレンツォ** 神話の組曲 作品38より フルート独奏のための
- Ph.ゴーベール** タランティラ フルート・オーボエとピアノのための
- G.Ph.テレマン** ソナタ ニ長調 作品2-3 フルートとオーボエのための
- B.ブリテン** テンポラル・ヴァリエーション オーボエとピアノのための
- M.ドリング** トリオ フルート・オーボエとピアノのための

フルート

水越典子

Noriko Mizukoshi



京都市立芸術大学音楽学部卒業。川口勝治郎、白石孝子、伊藤公一、植村泰一の各氏に師事。A.ニコレ、H.P.シュミッツ、P.マイゼン、京都フランスアカデミー等の講習会を受講し、研鑽を積む。1988年～2016年、シリーズ「フルートのたのしみ」を主催、35回を数える。

テレマン室内楽管弦楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団と共演。1997年より、「フルートのこかげ」を催し、フルート音楽の魅力を探り続けている。2001年大阪文化祭賞奨励賞を受賞。2006年CD「フルートのこだま 詩の旅人」をリリース。Vol.2「ひとり旅 ソロ曲集」を、2018年11月発売予定。フルートアンサンブル リップルM主宰。滋賀県立石山高校音楽科非常勤講師。一般社団法人日本フルート協会理事。

オーボエ

鈴木健史

Takeshi Suzuki



1952年京都生まれ。12歳よりオーボエをはじめる。京都市立芸術大学卒業後ドイツ、デトモルト音楽大学入学ディプロム及びコンチェルトエグザメン終了。1983年ビーレフェルト市立歌劇場オーケストラ(Bielefelder Philharmoniker)にイングリッシュホルン奏者として入団。1985年 首席オーボエ奏者として2017年9月まで務める。1992年 イグナツ ラッハナー(Ignaz Lachner 1807~1895)のオーボエ協奏曲の世界初演を行う。川瀬宣廣、駒ヶ嶺重成、岩崎勇、ヘルムートヴィンシャーマンの各氏に師事。

ピアノ

砂原悟

Satoru Sunahara



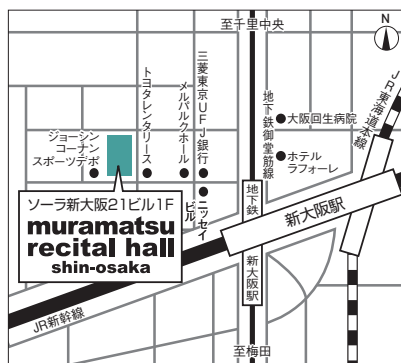
東京藝術大学付属高校を経て東京藝術大学卒業、同大学院修了、DAAD奨学生としてミュンヘン音楽大学マイスターディプロム取得。1984年日本音楽コンクール入選。1987年ポルト市国際ピアノコンクール(ポルトガル)入賞。1988年クロイツァー賞受賞。現在、国内外で、独奏、室内楽、歌曲伴奏、クラヴィコードなどの演奏活動を行なっている。マイルストーン・レーベルより「クラヴィコードの植物文様」(藤枝守作曲)をリリース。レコード芸術誌で「準特選」を受けた。宮島敏、中山靖子、クラウド・シルデ、小林仁の各氏に師事。京都市立芸術大学教授、東京藝術大学非常勤講師。

● 2018年 **11月3日(土) 15:00**

● ムラマツ リサイタルホール 新大阪

● 入場料 一般 **¥3,500** 日本フルート協会 会員 **¥3,000**

- 後援 真声会・(社)日本フルート協会
- お問い合わせ スタジオM TEL.FAX. 06-6312-3740
- チケット前売 ローソンチケット TEL. 0570-000-407(Lコード:52399)
ムラマツリサイタルホール TEL. 06-6398-6988



大阪市淀川区西宮原2-1-3
ソーラ新大阪21ビル 1F
地下鉄：御堂筋線「新大阪」
④出口 徒歩6分
J R：新幹線・東海道線・
京都線「新大阪」より
地下鉄駅へ向い
⑥出口 徒歩10分